

直前混合でいつでも出来立ての美味しさを実現 改良型『2液混合だしサーバー』発売 容器に合わせて供給量が選べるようになりさらに進化

ステンレス薄板溶接製品の製造事業を展開する株式会社精和工業所（本社：兵庫県伊丹市／代表取締役：原克彦 以下、精和工業所）は省力化に貢献する『2液混合だしサーバー』を開発し、製造・販売を行っています。改良型の『2液混合だしサーバー』を新たに開発、2024年夏より国内で販売を行います。

<改良型2液混合だしサーバー>

- サイズ： 幅 303 mm x 奥行 489 mm x 高さ 739 mm
製品重量： 24kg (満水時 41kg)
供給方式： だし・つゆ：チューブポンプ式
連続供給杯数：約 50 杯(300ml/杯、供給 10 秒で設定した場合)
供給可能温度：85 度(変更可)
給水方式： 上水道直結(自動給水)
タンク容量： 17L
使用場所： 屋内
外装材質： ステンレス



■ワンボタンでいつでも出来立ての味が楽しめる

当社は 2019 年より味にこだわる飲食店の省力化に貢献する『だしサーバー』シリーズの開発を行って参りました。ボタン1つで「だしとみそ」もしくは「だしとつゆ」を提供直前に混合することでいつでも出来立てを味わうことができます。約 50 杯の連続供給が可能で忙しい時間帯でもお客様をお待たせしません。

■だしとつゆをセットするだけ、お手入れも簡単

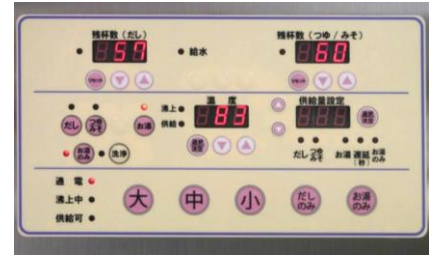
使用する際は全面パネルを開け、だしとつゆのパックをセットするだけ。お手入れも簡単で煮詰まりの心配もありません。





■だしの供給量の選択が可能に

改良型『2液混合だしサーバー』の大きな特徴として、本体前面に操作パネルが搭載されました。細かい温度調節と容器のサイズに応じて供給量の調整が可能です。だしの抽出量は容器のサイズに合わせて、大・中・小の3種類から選択できます。また、だし・つゆの交換時期になるとパネル内のLEDが点滅してユーザーにお知らせします。



■株式会社精和工業所について

精和工業所は1965年に設立しました。設立以来、ステンレスの可能性に着目し、ステンレス素材を使った各種溶接加工品の製造を行って参りました。現在では給湯器・貯湯タンク・家庭用燃料電池などの住宅設備機器、温度や湿度が一定の環境を作り出し検査・試験を行う環境試験機器、電気温水器・電池ケースなどの宇宙航空関連機器など様々な製品を販売しています。上記製品には、各種ステンレス材料の溶接加工が行われており、創業以来培ってきた溶接技術により独自の製品を提供しています。

企業名 : 株式会社精和工業所
代表者 : 代表取締役社長 原 克彦
本社所在地 : 兵庫県伊丹市北本町3丁目105番地
設立 : 1965年12月15日
資本金 : 2,400万円
従業員数 : 257名(2024年7月現在)
事業内容 : ステンレス薄板溶接製品の製造、住宅設備機器製造、産業環境機器製造
ホームページ : <https://www.seiwa-ic.co.jp/index.php>

<報道関係者 お問い合わせ先>

株式会社精和工業所 広報部 担当：柳瀬・内池

TEL. 072-782-0281 FAX. 072-744-5020 E-mail : imamura@seiwa-ic.co.jp